

福井工業大学

後援会会報

Fukui University of Technology 2023

2023年4月17日発行

福井工業大学
後援会

〒910-8505 福井市学園3丁目6番1号

電話 (0776) 29-7864

FAX (0776) 29-7891

E-mail koenkai@fukui-ut.ac.jp

66



令和5年度大学入学式の様子(金井講堂)

特集 入学式・学位記授与式 [3・10P]

特集 FUTトピックス [7～8P]

- ・福井工業大学後援会について [2p]
- ・4学部8学科体制について [4p]
- ・ふくいPHOENIX
ハイパープロジェクトの活動 [5p]
- ・学食促進イベント実施報告 [9p]
- ・社会貢献活動 [12p]
- ・大学アプリ・HPリニューアル [13p]
- ・海外インターンシップ制度 [14・15p]
- ・就職支援課より [16・17p]
- ・医務室より・TOEIC開催報告 [18p]
- ・学内奨学金制度紹介 [19p]
- ・個別懇談会&就職セミナー開催報告 [20p]
- ・定期総会案内 [21p]
- ・ご相談窓口のご案内・前期行事予定 [22p]

保護者個別懇談会開催のお知らせ [裏面]

福井工業大学

後援会について

福井工業大学後援会は、本学在学者の保護者で構成されています。大学の方針により、本学の発展に寄与するとともに、大学と学生及び家庭との連携を密にし、教育事業を援助することを目的としています。各事業は、後援会費により運営されています。

後援会の目的と事業について

目的

1. 大学運営に寄与すること
2. 学生の福利厚生増進に寄与すること
3. 会員相互の連絡・親睦を図ること

事業

1. 保護者懇談会事業
2. 学生活動支援事業
3. 広報・通信事業



後援会の事業について

事業1. 保護者懇談会事業

- (1) 地区懇談会(5～6月)

【開催地区】

県内外計3会場またはオンライン
※昨年度は、福井キャンパスの教員と各会場の保護者様とでオンラインにて個別相談のみ実施

【内容】

- ① 教育・就職報告会
 - ② 保護者個別懇談会
- ※福井地区は保護者懇談会のみ
新型コロナウイルス感染症の状況により実施内容に変更あり
就職セミナー(11月)

【開催地区】

福井会場およびオンデマンド配信

【内容】

- (3) 就職セミナー(外部講師)
 - (3) 秋季保護者懇談会(10月)
- ※昨年度は、対面およびオンライン

で実施

【開催地区】

福井(本学)

【内容】

学生生活・成績に関する個別相談

事業2. 学生活動支援事業

- (1) 課外活動支援
- (2) 大学祭の補助
- (3) 就職活動に対する補助
- (4) TOEIC受験料の半額補助
- (5) 本学主催の海外語学研修の一部補助
- (6) インフルエンザ予防接種料の一部補助
- (7) 学食利用促進の補助
- (8) 慶弔、災害時における見舞金の支給等

事業3. 広報・通信事業

- (1) 後援会報の発刊(4月、9月)
- (2) ホームページの更新



後援会役員を募集します

後援会役員は学年ごとに約10名程度、事業の運営に協力を頂いております。大学へ進学すると、保護者同士の情報共有する機会が少なく、子を心配に思う保護者様から「後援会役員になって良かった」との声を頂いております。後援会役員にご協力・ご興味のある方は、以下までご連絡ください。

福井工業大学後援会事務局(大学庶務課) ☎0776-29-7864



令和五年四月四日（火）、福井キャンパスの金井講堂にて入学式を挙行了しました。学部学生四九一名、編入学生三名、大学院生二四名の合計五一八名が、本学で新たなスタートを切りました。

掛下学長は「日本も世界も、その在り様が間違いなく大きく変わります。その時に最も大きな力を発揮するのは、これまでのしがらみにとらわれない、柔軟な発想をもった若い皆様の行動力です。他人への思いやりと感謝、そして責任感をもって、これからの福井を、これからの日本と世界を変えていくために勉学に励んでください。」と式辞を述べました。

新入生を代表して、経営情報学部経営情報学科の山田恵さんが「建学の精神に則り、勉学に励み、学問の真理探究にまい進する」と宣誓しました。



令和五年度入学式



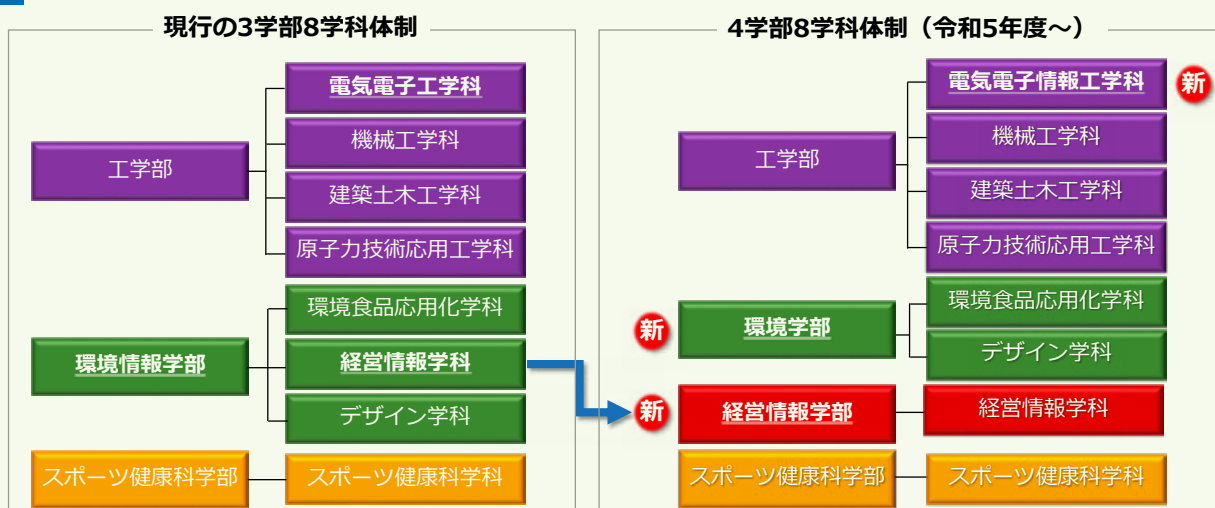
工科系総合大学 ～4学部8学科体制へ～

令和5(2023)年度 学部学科再編内容

4月より3学部8学科体制から4学部8学科体制となりました。

- ①経営情報学科の学部昇格による経営情報学部の新設
- ②環境情報学部が環境学部への名称変更
- ③工学部電気電子工学科から電気電子情報工学科への名称変更

4学部8学科体制へ



在学生への対応

1. 令和4年4月迄に入学された在学生の皆様には、入学時の"学生便覧"のと通りの教育課程に基づいて教育を実施します。したがって、卒業までの修学条件に何ら変更はありません。また、入学時の所属の学部・学科名も変更ありません。
2. 各学科在学生の皆様は、これまでと変わることなく誠意をもって取り組んでまいります。また、卒業後の諸証明書の発行をはじめとしたアフターケアについても、従来のとおり対応いたします。

ふくいPHOENIX ハイパープロジェクトの活動

一月軌道までの衛星運用が可能な衛星地上局の構築ー

福井工業大学では、あわらキャンパスにある高性能衛星地上局を活用して、2003年から本格的に衛星データ利用に関する研究を行ってきました。その衛星地上局としての活動は、2016年に「ふくいPHOENIXプロジェクト」として文部科学省・私立大学研究ブランディング事業に採択され、独自の超小型衛星打ち上げなどによる新しい衛星データ利用の創出にもチャレンジしています。

衛星プロジェクトにおいて極めて重要なインフラである衛星地上局を核とした戦略は、自らの発想によって宇宙空間へ飛び出そうとする力の源泉となり得るものであり、福井工業大学の大きな特徴です。加えて、福井工業大学はSociety5.0の基盤となるデータ駆動型社会の到来を見据え、2019年に県内大学では唯一の「AI&IoTセンター」を設立しました。これにより、宇宙由来のデータを活用する基盤が整備され、「宇宙×ICT」による新しい価値の創造に取り組む準備が整いました。このような背景から、福井工業大学では2020年「宇宙研究推進本部」を設置し、「ふくいPHOENIXハイパープロジェクト」と銘打って、これまでの活動をさらに大きく展開していくこととし、「宇宙研究の発展」「地域振興の発展」「観光文化の発展」の3つの研究の新展開を図ることとしました。特に、JAXAとの共同研究により、今後重要となる月周回軌道衛星との通信を可能とする高性能な口径13.5mパラボラアンテナならびに宇宙産業に貢献する地球周回衛星との通信を可能とする口径3.9mのパラボラアンテナシステムの新規整備と性能実証を行います。このような規模と性能を有する衛星地上局は大学・民間では国内唯一であり、この地上局を世界の宇宙開発および宇宙産業に貢献する人材育成の拠点となることを目指します。



あわらキャンパスの口径3.9mパラボラアンテナ



あわらキャンパスで整備の進む衛星地上局



衛星「エクレウス」の受信に成功！



小型衛星「Destiny+」での共同研究 (JAXA)

Check!

令和5年夏・あわらキャンパスに口径13.5mのパラボラアンテナを設置予定！

大学教員、バレーボール 総監督としての抱負を語る

スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科教授
金井学園バレーボール部総監督

中垣内 祐一

令和四年十月、大学教授に就任し

金井学園バレーボール部総監督を拝命いたしました。高校の時は、バレーボール選手を目指そうとは考えておらず、工学部の大学へ進学し、エンジニアとしてのづくりに携わりたいて考えていました。その後、福井で体育教員になりたいと思い進路変更したが、二〇〇四年までバレーボール選手として実業団でプレーしました。現役引退後は、実業団の監督を務めるなど後進の指導に当たり、二〇二一年東京オリンピックで男子日

本代表の監督を務めました。

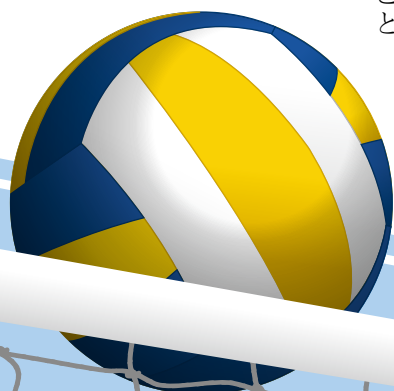
これらの経験から、何事においても、全身全霊をかけて取り組まないと、よい結果は出せない。片手間ではなく、自分の生活の全てを、なしたいこと、に注ぎ込む。そうでなければ、日本や世界での一番にはなれない。若い時代のどこかで、そういう時間を持つこと。その目標が何事であつても、たとえ達成できなかった場合でも、その過程で学べることはたくさんある。学生には、社会に出ていくときに、求められる人材になつてほしいと願っています。

大学時代に描いていた、地元福井で教員になるという夢が五十歳過ぎで叶い、福井工業大学で実現することができました。大学という新たな舞台に上がり、再び学ぶ構えです。授業としては、一般体育のバレーボールの実技を受け持っています。座学の授業を担当するのは4月からで、学生への接し方については、まだ手さぐり状態です。大学には、それぞれの分野で研究を積み重ねてこれれた先生がたくさんおられます。そう

いった先生方から学び、またサポートしていただきながら、学生に向き合っていきたいと思つています。これまでやってきたバレーボールの指導では、少年たちのプレーや考え方が変化し、成長していく姿を見るのが大きな喜びでもありました。大学の四年間は学生が人間として大きく成長する時期。そういう場面を間近で見ることになるのは本当に楽しみです。

また、バレーボールの監督としては、今後、優れた選手の発掘、育成に携われたらと思います。さらに指導の根幹は熱意。熱意があれば工夫も生まれ、熱意ある指導者がどれだけいるかということが、競技を語るうえでは欠かせません。金

井学園の総監督であると同時に、福井のバレーボールの総監督のような気持ちも持ちながら、ふる里福井へ貢献できるように努めたいです。



TOPIC
01日本代表として自身のスキルを高めながら
大学ホッケー部の実力強化にも貢献

日本の若手トップクラスの俊敏さと恵まれた体格を武器に、男子ホッケー日本代表入りを果たした佐伯郁海さん。昨年5月にインドネシアで行われた「第11回 Hero アジアカップ2022」にMFとして出場し、日本を4位に導く活躍を見せました。

初の国際試合を終え、「まず驚いたのはスピード感の違い。各国最高峰の選手揃いなので試合展開が早く、いつも指導されている戦術理解の重要性を痛感しました」と佐伯さん。今年のワールドカップを念頭に、「私は単身ドリブルで切り込んでシュートに繋げるのが得意ですが、味方と一緒に攻め込むプレイも仕掛けていきたいので、フィールドの状況把握とパスの精度を上げたい」と自己分析。それぞれに得るものがある日本代表と大学ホッケー部の練習を通じて、より高みを目指し、福井工業大学男子ホッケー部が目標としているインカレ優勝の達成に向け、日々トレーニングに励んでいます。

男子ホッケー部
佐伯 郁海さん
建築土木工学科 3年



監督の声 COACH'S VOICE

目的を明確にし、自覚を持った練習を促す

恵まれた身体から繰り出す強力なシュートが強みの彼は、初の国際試合を経て一層成長しました。私も日本代表のコーチとして学んだ戦術や経験を生かし、自主性とコミュニケーション、戦術の共通理解を重要視した指導を行うよう心がけています。

男子ホッケー部
監督
渡邊 宏樹



史上6人目の快挙達成!

高宮千聖さんがアマチュアでプロツアー優勝

TOPIC
02

ゴルフ部
高宮 千聖さん
スポーツ健康科学科 2年

2022年7月、越前カントリークラブで行われた男子プロゴルフ ABEMA ツアー「ジャパンプレーヤーズチャンピオンシップ チャレンジ in FUKUI」。並み居るプロ選手の中、アマチュアとして出場した高宮さんが初日から首位の座を守り続け、見事な完全優勝を果たしました。これはABEMAツアー史上6人目の快挙であり、福井工大ゴルフ部としては初の偉業です。初参加だった公式ツアーを「プロの技術を間近で学べる機会であると同時に、出場＝プロの世界に大きく近づくチャンスでもあったので、楽しむ気持ちを大切に挑みました」と振り返る高宮さん。プロの安定感を肌で感じたといい、「どんな場面でもいつも通りに打てるのは、経験を積んでいるからこそ。早くその域に達したい」と更なる飛躍への意欲を見せました。



2022年8月1日プロ転向

この優勝を機にプロに転向しました!大学生の私がプロになったのは、トレーニングから栄養指導に至るまで先生方の手厚いサポートがあったからです。今後も各種アドバイスをいただきながら学生とプロの両立を目指します。

TOPIC
03

国内最大級の室内野球練習場が完成！
カール・マイヤーグラウンドは
日本一を目指すためのスポーツ施設へ。



Indoor baseball practice field

硬式野球部のホームであるカール・マイヤーグラウンドが、昨秋大きく生まれ変わりました。新たに誕生した3施設で、特に注目すべきは室内練習場です。室内で使用する人工芝は、明治神宮野球場で使われている質の高い人工芝を採用。8ブースを擁する打撃練習場と4カ所のブルペンを完備し、天候を問わず練習に打ち込めます。またウエイトトレーニングのスペースも確保されているので、器具を使いながら個々に合った効果的なトレーニングもできます。

硬式野球部では地元小中学生向けの野球教室を行うなど、野球を通じた地域貢献活動を実施しており、これからはこの施設を活用していく予定です。

野球場概要

- メイングラウンド
センター122m、両翼100m
ナイター設備完備
- 室内練習場、投球練習場、サブグラウンド 新設

投球練習場



新設した屋根付き投球練習場は8人までの同時投球が可能で、効率的な練習とチーム全体の技術向上に繋がりました。キャッチャーの背後距離が広めに設計されているので、一般的なブルペンのマウンド・ホームベース間よりも長距離の投球練習にも対応できます。

サブグラウンド



センター96m、左翼63m、右翼73mのサブグラウンドを新たに整備しました。内野は黒土、外野に人工芝を張りました。プロ球場と同等の仕様で、昨春新設された大学女子硬式野球部とも共有し、共に日本一を目指します。

R4年度 学食促進イベント 実施報告

令和4年11月14日(月)から11月25日(金)の期間、学食促進イベントを実施しました。学部生全員に学園レストランで利用できる「ランチチケット」を配付し、1,065名が利用しました。

「ランチチケット」を利用した学生からは、好きなメニュー 1食を無料で食べることができて嬉しいなど、喜びの声をきくことができました。

今後、このような補助活動を継続して実施していけるよう、実施時期やチケットの配付方法などの改善を行いながら事業を進めてまいります。会員の皆様のご協力のほど、よろしくお願いいたします。



うどん・そば 4%

パスタ 1%

ラーメン 4%

セット 24%

定食 10%

カレー 12%

丼 45%

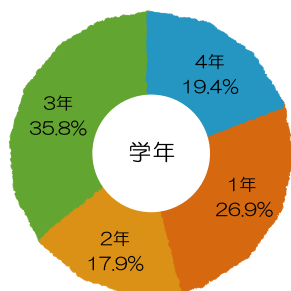
学食促進イベント
ランチチケット
利用者数

種 類	利用者
丼	480
カレー	126
定食	102
ラーメン	44
パスタ	12
うどん・そば	42
セット	259
合 計	1065

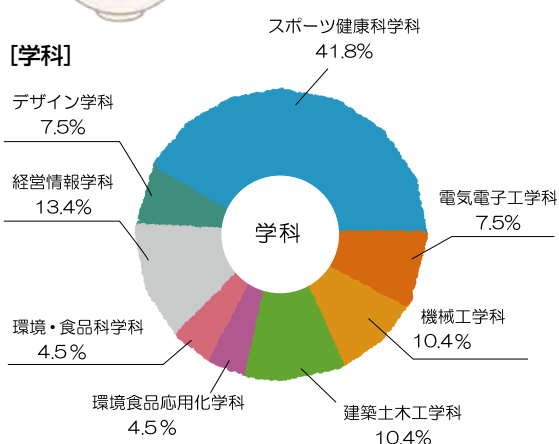
■ 学生アンケート結果

【67件の回答】

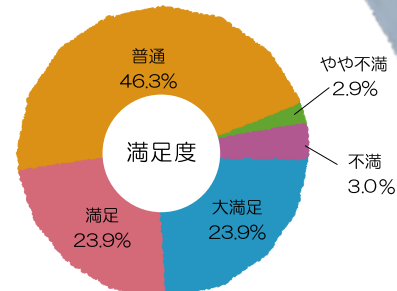
【学年】



【学科】



【満足度】



後援会で取り上げてほしいイベントやご意見・ご要望などがあれば教えてください

【学食促進イベントに関する内容】

- ・学食のメニューを増やしてほしい
- ・味噌汁の単品やカレーうどん、魚定食、デザート類などがほしい
- ・味の質、量、値段を検討してほしい
- ・チケットをアプリでしてほしい
- ・ランチチケットを定期的に配布すると利用する人まで増えると思った

【後援会事業に関する内容】

- ・今回のような学生のためになるようなイベントをお願いします
- ・色んな学生との交流ができる機会を増やしてほしい
- ・大学生生活を楽しめるようにしてほしい



令和四年度

学位記授与式



三月十五日(水)午前十時から、本学の金井講堂において令和四年度学位記授与式を挙行了しました。

穏やかな気候のもと、大学院十一名、学部五三四名の計五四五名が本学の学び舎を巣立っていきました。

掛下学長は式辞の中で、福井県出身の地球物理学学者竹内均先生の「大きい夢をもって、小さい一歩を踏み出せ」と「継続していれば、なんでもすごいことになる」という言葉を挙げ、自分の大きな夢を持ち、それを実現するよう日々研鑽して、福井工大の卒業生としてこれからの社会の発展に貢献してほしいとの言葉を修了生・卒業生へ送りました。

卒業生総代答辞では、環境情報学部デザイン学科 坂東凜汰朗さんが「デザイン学科で学んだ四年間そのものが財産であり、誇りであると感じている。本学で学んだ知識や技術、そして様々な経験を活かし、困難な課題に挑戦し続け、より良い未来を切り開いていく。」と決意を述べました。本学での学び、教職員や友人との出会いを財産にし、社会で活躍されることを心よりお祈りいたします。ご卒業の皆様、保護者・ご家族の皆様、おめでとうございます。



2022.11.23
WED

女子向けオープンキャンパスを開催！

福井工業大学的女子在学生による
女子中高生のためのオープンキャンパスを企画しました。

開催目的と内容

女子中学生が工業大学に対するハードルを下げるための企画

11月23日に行われた福井工業大学オープンキャンパスの中の企画の1つとして開催した女子中高生のためのオープンキャンパス「つどえ！未来のふくテクガールたち！～工大女子による女子高校生・保護者のためのオープンキャンパス～ キャリアプラン編」。

現状として、本学のオープンキャンパスには女子向けの企画がなく、かつ在学生と直接話せる機会が少ないため、男子学生が多いイメージの福井工業大学での女子学生の過ごし方や将来のイメージがつきにくいという印象があります。

そこで、ロールモデルとなる本学的女子在学生や卒業生と直接会って話すことで、女子生徒が男性が多く在籍する工業大学に進学する不安というものを解消させられるのではないかと考えて企画しました。

また、この企画に参加することで、本学を志望校の候補として選択してもらい、女子学生の割合を現状の約1割から大学の目標である3割に増やすキッカケとなるイベントにしたいと考えています。



▲ ふくテクガールのイベントロゴ

女子学生が女子向けのイベントを企画！

「女子学生を増やしたい！」という思いから、本学的女子大学院生が在学生や職員を巻き込みイベントを企画しました。

本学の卒業生・在学生
計14名のロールモデルを招集！

デザイン学科・スポーツ健康科学科卒の卒業生2名と各学科の在学生12名の合計14名の先輩をお呼びし、在学時代のキャリアプラン構想や卒業後のイメージなどを参加者に直接話せる体制にしました。

イベントのプログラム

- 10:00～11:45 ● 全体説明・学科説明
- 12:00～12:10 ● オープニング
- 12:10～12:45 ● ランチ・卒業生によるキャリアプラン紹介
「今の職業」や「大学で学んだことを仕事で活かしているエピソード」などを、プレゼン形式で全体で発表
- 12:45～13:20 ● 名札作り・在学生によるキャリアプラン紹介
「将来の夢」や「工大に入ってから良かったと思うエピソード」などを、グループに分かれ対話形式で紹介
- 13:20～13:50 ● トークセッション
「将来どんな会社で働きたいか」を話し合い、前で発表
- 13:50～14:00 ● エンディング・アンケート

ランチを食べながら学ぶ

学食の人気メニュー「元祖から揚げ丼」と「ミートソースパスタ」を食べながら卒業生のキャリアプラン紹介を公聴しました。



トークセッションを導入

より工大進学へのイメージをしやすくするために在学生とのトークセッションの時間を設けました。
テーマは在学生によるミーティングで、将来のことをイメージしやすくなるために「将来どんな会社で働きたい？」に決定しました。

イベントの様子

中高生9名と保護者4名(福井/石川/京都)にご参加いただきました。
卒業生のお話を真剣に聞いたり、在学生とのトークを楽しんだりする参加者の様子が見られました。
イベント評価としては全員からイベント全体の評価で最高評価をいただきました。
また、来年度に向けてより参加者が満足度の高いイベントになるよう企画していきたいです。

卒業生によるキャリアプラン紹介
卒業して社会で活躍される先輩方のプレゼンを聞かせていただきました在学生によるキャリアプラン紹介
在学生とのトークに参加者の大きな声と笑顔が見られましたトークセッション
それぞれ働きたい会社について話し、最終的に皆の前で発表しました

テクガール



社会貢献

福井工業大学の
社会貢献活動

「未来塾」開講

▼みなさまのよりよい未来を創造するためのお手伝い

宮城野親方(元横綱白鵬)

令和四年十月二十三日(日)、宮城野親方(元横綱白鵬)をお招きし、「夢への挑戦」弱さを受け入れた時、強さを手にできる」をテーマにトーク形式にて講演いただき、三百二十七名のご来場をいただきました。

講演では、来日したきっかけや負け越しから始まった相撲人生、ケガとの闘い、ライバルとの闘い、恩人達との運命的な出会いなど、たくさんエピソードをユーモアたっぷりにお話しくださいました。

「公開講座」

▼最先端の教育・研究を地域に還元

令和四年度は全四十八講座を公開し、約四百名の方が受講されました。福井工業大学は開かれた大学を目指し、今後も地域の方々に研究・教育を開放していきます。



「科学実験キャラバン」

▼実験ショーやものづくりワークショップを通して、「科学のフシギ」を体験！

子どもたちに科学実験を通して科学の楽しさを身近に感じてもらうために、幼稚園・保育園や児童館、公民館、小学校、イベント会場などで開催する「科学実験キャラバン」。

コロナ禍の状況が少しずつ好転する中、今年度は福井市主催の環境フェアや地域の各種団体の親子交流イベント等を含めて四十三件のご依頼をいただき、延べ一七〇〇名の皆様に様々なメニューをお届けしました。

「地域貢献活動」

▼福井工業大学では様々な地域貢献活動を実施しています。

- ・野球教室
- ・出前授業
- ・地域フェアへの出展
- ・連携協定を結ぶ地域との活動

...etc



グッター美幸様2022レゼプション 令和4年10月8日 池田町 農村6e復興キャンパスセンター

福井工業大学アプリ

本学では、学生にスピーディかつ手軽に情報を取得できるツールとして、令和4年4月に「福井工業大学アプリ」を導入しました。

学生は、入学時に各個人のスマートフォンに「福井工業大学アプリ」をインストールします。またこのアプリでは、学生生活一般に関するお知らせをはじめ、アルバイト求人、お得情報、就職活動支援に関する情報を随時発信しております。

アイコン



アプリ画面



福井工業大学HPリニューアル

令和5年4月より、福井工業大学のHP(PCサイト・スマートフォンサイト)をリニューアルいたしました。「2050年大学」を大学メッセージとして、大学案内パンフレットと統一したデザインとなります。

利便性の向上に向けて、サイト内の見直しも行い、ヘッダーには情報別・利用者別にメニューを設け、今までより簡単に情報が得られるようにしました。スマートフォン・SNS普及の時代に合わせ、スクロールで多くの情報が見られるようになっています。

これからも保護者の方々へ必要な情報をわかりやすくお届けできるよう、情報発信に力を入れてまいります。

大学HPリニューアル(イメージ)



大学スマートフォンサイトリニューアル(イメージ)



OVERSEAS INTERNSHIP

対象 3年生

単位 インターンシップB (2単位付与)

開催国 タイ・ベトナム

日程 8月中旬～9月上旬 (研修期間:現地での事前研修や企業見学などを含め**合計約3週間**) [夏季休暇中]

SCHEDULE

渡航前の事前研修や帰国後の成果発表会など、年間スケジュールを打ち立て、海外での経験をしっかりとキャリアサポートへつなげます。

出発前

1月
↓
8月

- [1月] 研修先企業とのコンタクト
企業先挨拶
- [2月] 学生募集開始
- [3月] 個人面談・参加学生決定
- [4月]
- [5月]
- [6月] 予防接種
- [7月]
- [8月] 日本本社事前研修

事前
研修

「事前研修」で事前知識を万全に。

渡航前に、教職員による講義を開講。海外就労体験に臨む心構えや知識などを学び、事前準備を行います。

- 参加目的 ●履歴書作成 ●ビジネスマナー ●タイ・ベトナムについて
- コミュニケーション ●ディスカッション、発表会について など

「独自の英語教育プログラム」で英語力をアップ。

本学は独自の英語教育プログラム「SPEC」を設置。ネイティブ教員による、英語研修も充実しています。

※英会話カフェにて英会話レッスンを受講



海外インターシップ本番

8月
中旬
↓
9月
月上旬

グローバルな視野を養う3週間。

海外での就業体験をはじめ、異文化交流などで、グローバルな視野を養える貴重な3週間です。

インターシップメニュー

- 現地事前研修
- 企業見学・研修
- 研修成果発表会 など



豊富なインターシップ先。日本語アシスタントとして、学校で日本語教員体験をすることも可能!!

豊富な協力企業や学校の中からインターシップ先を選択。学校を選んだ学生は、「日本語アシスタント」として現地の学校で日本語教員のアシスタントとして就業体験します。

研修先での1日例

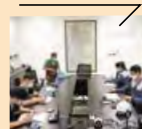
① 6:00 起床

現地では、ホテルに滞在。研修先まで送迎バスが用意されている企業もあります。

② 8:00 始業

就業体験の内容は、研修先によってさまざま。現地日本人駐在員のサポートのもと、海外での現場を見学・体験!

海外の現場を肌で感じる!



③ 12:00 昼休み

現地スタッフと一緒にランチ。街に繰り出し、異国の食文化を体験。

④ 13:00 仕事再開

引き続き研修先にて就業体験! ささまざまな言葉が入り混じる現場での経験は、新鮮で貴重!

⑤ 17:00 終業・研修日誌作成

ホテルに戻って研修日誌を作成。現地駐在員さんとの夕食など、海外生活を満喫できる機会も!

終業後や休日は、観光などで異文化を堪能!



帰国後

10月

培った経験を糧として、自身のキャリア形成へとつなげていきます。

「海外で働く自信やモチベーションにつながった」「職業観や将来をしっかりと考えることができた」など、海外インターシップの経験は、学生のキャリア形成に大きな影響を与えます。現地だけでなく、帰国後にも学内で研修成果発表会を開催。一人ひとりが、現地での経験をしっかりと振り返り、将来につなげていきます。



人間としても成長して帰国!

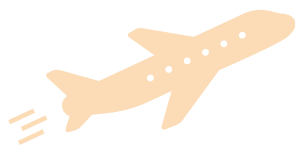
研修成果発表会 (現地・学内)



現地での研修終了時と学内での2回成果発表会を実施します。お世話になった企業担当者の方や教職員に成果を披露。学生の成長に感謝します。

地域と世界で活躍できる人材へ

海の向こうで、未来の自分に出会う 海外インターシッ



渡航前に事前研修を
しっかりでき、
学校のサポートも
手厚いところが良かった

渡航前から目標の確認や
海外インターン時の注意点
などを学ぶことで
大きく成長できます

STUDENT'S VOICE



視野がぐっと広がる20日間

私はコミュニケーション力を身につけたい、異国のの人達と一緒に働くとはどういうことかを知りたいと思い参加しました。配属されたのは、三和商会在常駐するアルミ製作工場。技術を伝えるために日本人の駐在員さんと現地スタッフの方々が真剣にやり取りする姿を目の当たりにして、他言語で仕事をする難しさと重要性を実感できました。最初こそ言葉の壁に悩みましたが、日々の出来事をレポートにまとめるうちに話題が見つかり、ジェスチャーやメモを交えて意思疎通が出来るようになると、「言葉の勉強に力を入れて、海外で働くのも選択肢の一つ」だと思うまでになりました。行く前には無かった柔軟な思考と広い視野など、想像以上のものが得られるお勧めのプログラムです。

坂田 龍紀さん

工学部 電気電子工学科 4年



荻野 晃汰さん
工学部 機械工学科 4年



見える世界が大きく変わる

私は福井鋳造のタイ工場に配属され、メタルパーツ製造に携わりました。ここでは高い技術力を必要とする製法で自動車や通信機器などに使われる製品を作っていますが、素材の特性を知ることと原材料の仕入れ先まで見学させていただき、製造過程をゼロから学ぶことができました。ホテルから通勤に約1時間半かかりましたが、その時間に日本人駐在員の方から聞かせていただいた入社理由やタイで働く意味、プライベートに至るまでの濃いお話は、将来を考える際の参考になるものばかりでした。また、日常生活や観光を通して現地の文化を理解するほどにタイが好きになり、「日本と海外を繋ぐ、モノづくりの仕事に携わりたい」という思いが一層高まりました。

海外インターンシップで将来のキャリア形成をサポート

海外に進出した日本企業の駐在員の方が現地スタッフと一緒にどのように仕事をしているのかを、実際の現場に入らせていただき学びます。自分が得たこと・ものは研修最終日の成果発表会で受け入れ企業様・他の参加者に報告するため、自分なりのテーマや目的を持って取り組むことが必要です。キャリアセンターではこのプログラムを通じて人間力の育成も目指しています。また、企業で行う就業体験とは別に、日本語を学ぶ現地高校生への指導補助を行う「日本語アシスタント研修」もあります。



キャリアセンター
就職支援課
鷺田 美佐子さん

広い視野を持って自分の進路選択を
考えられるようになった

研修企業には上場企業もあり、
レベルの高い研修が受けられる

「突破！」—コロー—

今回は「3年ぶり」をタイトルに、と考えた
ほどこれまでずっと新型コロナウイルス感染症
対策を意識したメッセージを送り続けてきまし
た。そろそろ皆さまには「違うメッセージを！」
と考え、チャレンジ＆再開のお話をお届けしま
す。

令和四年八月（盛夏）、海外インターンシッ
プを再開しました。勿論、十二分なコロナウイ
ルス対策を施して、細心の注意を払っての再開
でした。現地企業のご協力も頂きながら様々
なピンチを乗り越えた参加学生からの「当
たり前が当たり前でないことを大いに学ばせて頂
きました」という感想が帰国第一声でした。

キャリアセンターでは、学生の皆さんの就職
活動の支援だけでなく、行動力やチャレンジ精

神をもって困難に立ち向かっていける能力開発
もサポートしています。その典型例が海外イン
ターンシップです。ことが十分通じない異国
の環境下でも問題に立ち向かい、工夫と敢闘精
神で目的を達成する経験を積むことで問題解決
能力は格段に磨かれます。参加学生のその後の
行動力には目を見張るものがあり、帰国後の発
表会での堂々としたスピーチや、合同企業研究
会（企業説明会）での積極的訪問など、他の学
生の先頭を切って就活を進めていきます。コロ
ナ禍でも難関を「突破！」してくれそうな期待
感を抱かずにはられません。

キャリアセンター長 島田 茂



就職ガイダンス



インターンシップ合同説明会



リーダーズキャンプ



学内合同企業研究会



海外インターンシップ

年間のガイダンス等予定

時 期	内 容
前期 4月～8月	就職ガイダンス① 「就活準備スタートアップ講座」
	就職ガイダンス② 「インターンシップのための動き方・準備講座」
	就職ガイダンス③ 「インターンシップのための書類作成講座」
	就職ガイダンス④ 「インターンシップのための身だしなみ・マナー講座」
	就職ガイダンス⑤ 「業界・企業・職種研究講座」
	留学生ガイダンス1 「就活スタート講座」
	インターンシップ学内合同企業説明会
夏季休暇中	海外インターンシップ
	企業見学バスツアー(1・2年生対象)
後期 9月～3月	就職ガイダンス⑥ 「自己分析 Web テストフォローアップガイダンス」
	就職ガイダンス⑦ 「学園理事長から就活生に向けて」
	就職ガイダンス⑧ 「いよいよ就活本番に向けての動き出しへ！後期スタートアップ講座」
	就職ガイダンス⑨ 「合同説明会の参加の仕方」
	就職ガイダンス⑩ 「いよいよ就活解禁直前！総まとめ講座」
	留学生ガイダンス2 「履歴書対策講座」
	就職ガイダンス①(2年生対象)
	就職ガイダンス②(2年生対象)
	就職ガイダンス③(2年生対象)
	就職ガイダンス④(2年生対象)
	業界・職種研究会
	学内合同企業研究会
	就活用証明写真撮影会(2回実施)
	「FUT 就活直前 駆け込み寺」フォローアップ講座
	キャリアリーダーズキャンプ(早期就活集中セミナー)(2年生対象)
	企業見学バスツアー(1・2年生対象)
随時実施	個別指導(学科別)(エントリーシート・履歴書添削・模擬面接)
	学内個別企業説明会(4年生対象)、仕事セミナー(3年生対象)
	就職試験対策講座

※社会情勢等によりスケジュールが変更になる場合があります。



学内インフルエンザ予防接種を行いました

福井工業大学では毎年大学構内でインフルエンザ予防接種を実施しています。
令和4年度は3日間実施し、294人の学生が予防接種を受けることができました。
予防接種料金は通常3,000円～ 4,000円かかりますが、学内で受けた場合、後援会より1,000円、学生健康保険組合より500円の助成があり、1,500円の自己負担のみで受けることができます。毎年、多くの学生がこの機会を利用し、自身の感染予防対策に努めています。
毎年後援会から予防接種料金の助成を受けることができ、感謝しております。
今年度も状況を見ながら学内インフルエンザ予防接種を実施する予定です。日程等については9月頃FUTアプリ等でお知らせさせていただきます。

新型コロナワクチンオミクロン株対応ワクチン接種(3回目、4回目接種)を行いました

新型コロナワクチンオミクロン株対応ワクチン接種(3回目、4回目接種)を行いました。
本学では新型コロナワクチン追加接種を推奨する政府方針に基づき、福井県と連携し、オミクロン株対応ワクチン接種(3回目または4回目)を希望する本学学生及び教職員を対象として、12月初旬に2日間にわたり新型コロナワクチン接種を実施しました。
246名の学生がこの機会を利用しワクチン接種を受けることができました。

学校生活は集団生活を営む場であり、感染症が発生した場合流行拡大を引き起こす可能性があります。新型コロナウイルス感染症は令和5年5月8日以降5類感染症に位置付けられる予定ですが、毎日の体調観察、3密の回避や換気、手洗い等の手指衛生の励行等基本的な感染予防対策の継続をお願いします。また、体調不良時はマスクを着用し、発熱等風邪様の症状がみられる場合は登学を控え、医療機関に電話で相談してください。

新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ陽性になった場合は学務課までご連絡下さい。

医務室：0776-29-2629



TOEIC® Listening & Reading 学内テスト開催報告

本学では学内での TOEIC L&R テストを実施しています。
学内受験のメリットは、普段通うキャンパス内で受験ができることや団体受験による特別料金にて受験可能なこと、後援会からの受験料一部補助により、外部受験より安く受験ができることが挙げられます。

本学では、TOEIC の成績が一定の基準を満たすと英語科目の単位が認定されたり、学内特別奨励金を受けることができるなどの制度があります。

最近では、多くの企業が語学力を求めており、自身の英語力を認識し、英語力を伸ばすことは大変重要です。

ご子息へぜひ受験を勧めてみてはいかがでしょうか。

令和5年度 開催予定日

5月27日(土)・7月8日(土)

開催日時等の詳細については、英語の講義時、または学生サイト「manaba」にて学生へご案内いたします。

令和4年度 実施概要

年間延べ 233名

	実施日	受験者
第1回	5月28日(土)	78名
第2回	7月9日(土)	55名
第3回	10月29日(土)	46名
第4回	12月10日(土)	54名

令和4年度 学内特別奨励金受給者

- ・150,000円 5名 (TOEIC スコア900点以上)
- ・80,000円 3名 (TOEIC スコア800点以上)
- ・40,000円 4名 (TOEIC スコア700点以上)
- ・8,000円 3名 (TOEIC スコア600点以上)
- ・5,000円 3名 (TOEIC スコア500点以上)

受験料

- ・学外で受験をする場合 7,810円
- ・学内で団体受験をする場合 **1,100円**

実際の団体受験料は3,130円であるが、後援会から2,000円の補助などを受けているため

学内奨学金制度紹介

特待生奨学金

学納金50%減免

対 象：学部2年次以上または大学院博士前期課程
条 件：前学期末までの成績 GPA 評価3.80以上
募集期間：前期・後期（年2回半期ごと）

学習奨励金

5万円給付

対 象：学部2年次以上（大学院は対象外）
条 件：前学期の成績 GPA 評価3.80以上かつ前学期の修得単位数が15単位以上
募集期間：前期・後期（年2回半期ごと）

育英奨学金

学納金30～70万円減免

対 象：学部2年次以上、大学院全学年及び家計急変者
条 件：保護者の前年度年収が400万円以下かつ前学期末までの成績 GPA 評価2.70以上または、家計急変事由が発生した場合
募集期間：前期・後期（年2回半期ごと）
家計急変については随時申請（※該当年度のみ適用）

スポーツ特待生奨学金

大会成績等により学納金又は授業料減免 ※最大4年間。毎年度末に継続審査有り

対 象：スポーツ実績評価型選抜による入学予定者または在學生
条 件：本学の規程による

災害特別奨学金

学納金等減免又は災害援助金支給

対 象：入学予定者または在學生
条 件：被害状況による
募集期間：随時（ただし、被災日より1年以内）

外国留学奨励奨学金

学納金の半額を上限に、渡航費、生活補助費または、留学先の学費の一部補助

対 象：学部2年次以上及び大学院全学年
条 件：交換留学生または認定留学生として認められた者

大学院進学奨励奨学金

（第1種）学納金50%減免

（第2種）国立大学授業料標準額と本学学納金との差額を減免

※最大2年または3年間。毎年度末に継続審査有り

対 象：本学が指定する入試区分で受験した入学予定者
条 件：本学の規程による

離島・沖縄県出身者支援奨学金

国立大学標準額と本学学納金との差額を減免 ※最大4年間。毎年度末に継続審査有り

対 象：当該地域からの入学予定者
条 件：保護者が当該地域に居住かつその地域において収入を得ていること

特別奨励金

奨励金支給

対 象：在學生
条 件：取得した資格、修めた大会成績による
募集期間：随時

推薦選抜奨学金

授業料50%減免

※最大4年間。毎年度末に継続審査有り

対 象：本学が指定する入試区分で受験した志願者（一部入試区分では希望者のみ）
条 件：基礎学力検査の合計点が100点満点中80点以上の得点者

一般選抜奨学金

（一種）授業料全額免除

（二種）学納金50%減免

※最大4年間。毎年度末に継続審査有り

対 象：一般選抜 A 方式 I 期及び大学入学共通テスト利用選抜 I 期の志願者
条 件：入学試験の合計点が一定の基準を満たしている者のうち成績上位者

高大連携協定校特別奨励金

入学金減免

対 象：高大連携協定校に在籍している生徒で、指定校推薦選抜の入試区分にて出願する者
条 件：高大連携協定校特別奨励金採用基準を満たしている者

注目！ 在學生にご兄弟・ご姉妹がいる
保護者様へ

兄弟学費減免奨学金

学納金50%減免 ※申請年度のみ適用

対 象：学園の設置する各学校に兄弟姉妹で在籍している場合、希望する1名に対して減免
条 件：学園の設置する各学校に兄弟姉妹で在籍していること
募集期間：年1回（4月）

修学支援法に基づく奨学金との併用については別途お問い合わせください。

奨学金についての問い合わせ：学務課／☎0776-29-7867

令和4年度

福井工業大学後援会

秋季保護者個別懇談会&就職セミナー 開催報告

秋季保護者個別懇談会

10月29日、福井キャンパスにおいて、秋季保護者個別面談を開催しました。新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底し、対面とオンラインで実施し、合わせて23名が参加しました。担当教員から学業面や学生生活面について現状をお伝えするとともに、今後の進路についても相談に応えていました。

参加いただきました保護者の方からは、学生生活や就職活動について、担当教員と詳しく話すことができ、安心できたとお話をいただきました。

アンケートに記入いただきました貴重なご意見は、今後の活動に役立てて参りたいと思いますので、今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。



就職セミナー

本学後援会が主催する保護者向け就職セミナーを11月26日(土)に開催しました。

当日は、12名の参加がありました。外部講師(株式会社キャリアエイド 相田一成 氏)から、「就職を取り巻く環境と保護者の役割」と題して、現在の就職動向から、インターンシップ、保護者としてのサポートなどを専門的見地から講演を頂きました。その後、希望者のみ本学キャリアセンターの見学およびキャリアセンター職員による個別相談を行いました。

アンケートからは現在の就活の流れを知ることができ、保護者としての関わり方がわかったなど、満足したとの意見を頂きました。

また、当日参加できなかった方向けに、就職セミナー(オンデマンド)を後援会HPで配信しております。(令和5年7月31日まで配信中)是非ご視聴ください。

今後も後援会の皆様に満足して頂けるような充実した内容の企画をして参りますので、奮ってご参加頂きますよう、よろしくお願い致します。



令和5年度

福井工業大学 後援会定期総会 開催のお知らせ



令和4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、対面およびオンライン配信で行いました。

令和5年度につきましては、対面での実施およびオンライン配信に向けて準備を行っております。対面の場合は、感染対策に十分配慮し実施いたしますが、新型コロナウイルス感染症の拡大状況等により、書面開催へ変更する可能性があります。開催方法変更の場合は、本学ホームページで速やかにお知らせいたします。

5/27^土 13:00 ～ 福井キャンパス

日 程

13:00 ～

後援会定期総会

1. 開会
2. 挨拶
3. 議事

(1) 令和4年度事業報告	(2) 令和4年度収支決算報告
(3) 令和5年度事業計画(案)	(4) 令和5年度収支予算計画(案)
(5) 令和5年度役員改選	(6) その他
4. 閉会

14:00[※]～

福井地区保護者個別懇談会

※定期総会が書面開催の場合は、10時から開催します。

また、定期総会が書面開催となった場合でも個別懇談会は対面で実施します。

事前申込制 (申込方法は裏面をご確認ください)

学業・就職・大学生活等お気軽にご相談ください。

ご相談窓口のご案内

学習・就職・学生生活など、日頃から気に懸かっていることやご心配ごとがございましたら、お気軽に下記担当課へご相談ください。

問い合わせ先		メールアドレス
総合窓口	0776-29-7864 (庶務課)	syomu-u@fukui-ut.ac.jp
学び(教務関係)	0776-29-7865 (学務課)	kyomu-u@fukui-ut.ac.jp
	0776-29-7870 (図書館)	tosyokan@fukui-ut.ac.jp
暮らし(学生生活関係)	0776-29-7867 (学務課)	gakusei-u@fukui-ut.ac.jp
	0776-29-2629 (医務室)	imushitsu@fukui-ut.ac.jp
進路(大学院進学関係)	0776-29-7871 (入試広報課)	kouhou@fukui-ut.ac.jp
進路(就職)	0776-29-7868 (就職支援課)	syusyoku@fukui-ut.ac.jp
大学の研究支援、社会貢献活動、同窓会	0776-29-2661	shakai-u@fukui-ut.ac.jp
	0776-29-7834 (社会連携推進課)	futcrc@fukui-ut.ac.jp
センター管理課	0776-29-2671	center@fukui-ut.ac.jp
情報メディアセンター	0776-29-7873 (情報メディア課)	densan@fukui-ut.ac.jp
出納(学費納入関係)	0776-29-2821	
あわらキャンパス	0776-79-0111	
インターナショナルセンター	0776-29-2786 (学務課)	international@fukui-ut.ac.jp

※発信元や通信の事由が的確でない電子メールに関しましては、お応えしかねる場合がございますのでご了承ください。

前期行事予定

月 日		行 事	月 日		行 事
4月	4日(火)	入学式	8月	5日(土)～ 9月18日(月)	夏季休業
	5日(水)～ 8日(土)	前期受講登録ガイダンス (2年～4年) 全体オリエンテーション (1年) 学科別ガイダンス (1年) 前期受講登録ガイダンス (1年)		9月	19日(火)～ 22日(金)
	10日(月)	前期授業開始	10月	7日(土)～ 8日(日)	大学祭

※上記日程は変更となる場合があります。

ご支援をお考えのみなさまへ

ご支援のお願い

今般、日本の中等・高等教育機関を取り巻く環境は、少子高齢化と相まって大きく変化し、グローバル化も急加速度的に進んでおります。本学園におきましては様々な発想でこの変遷に対応すべく、創始者の遺志である科学技術の発展と人類社会に貢献できる技術者の養成とともに人間教育の在り方を更に追求し、真のグローバル人材育成に力を注ぎ、進化し続けたいと願っております。

金井学園では、福井の地で生まれ福井に育てて頂いた学園であることを念頭に、更に地域社会に貢献できる地域人材の育成を中心に、世界における科学技術の発展に寄与できる人材の育成と、多種多様な若者を育成するために、教育研究環境・設備をより一層充実させたいと考えております。これには多額の資金が必要となります。勿論、外部資金の獲得や経費の削減において自己財源の積立には努力はいたしますが、現在の社会情勢等を鑑みますと皆様方からのご支援が非常に大きな支えとなります。なにとぞ金井学園の更なる発展、如いては優秀な人材を育成・輩出するために、力強いご支援を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。



理事長
金井 兼

ご寄付の申込み、税制上の
優遇措置など詳しくは

金井学園

検索



学校法人金井学園 法人本部 経営企画部 経営企画課
〒910-8505 福井県福井市学園3丁目6番1号
TEL.0776-29-2821 FAX.0776-29-7841
Mail g-kikin@fukui-ut.ac.jp

書面によるお申込みの際は上記までお問合せください。「寄付申込書」および「振込口座のご案内」をお送りいたします。

令和5年度 福井工業大学 保護者個別懇談会開催のお知らせ

教職員との親睦・交流の場として、保護者個別懇談会を開催いたします。

学修状況、就職、学生生活等についてお気軽にご相談ください。

多数のご出席をお待ちしております。

開催一覧

開催地区	日 程	会 場
福井地区（対面）	令和5年 5月27日（土）	福井工業大学 福井キャンパス
オンライン	令和5年 6月10日（土） ※	福井キャンパスにいる教員と保護者様のご自宅等と オンラインでつないで面談を行います
石川地区（対面）	令和5年 6月17日（土）	TKP ガーデンシティ PREMIUM 金沢駅西口
富山地区（対面）	令和5年 6月24日（土）	パレプラン高志会館

※5月27日（土）と6月10日（土）は、同内容で実施いたしますので、ご都合のよい日程にご参加ください。

日 程

●5月27日（土）

14:00～

・個別懇談会（対面）

●6月17日（土）・6月24日（土）共通

10:00～

※詳細については後日 HP で
お知らせします。



お申し込み方法

1. WEBでのお申込み

福井工業大学後援会 <http://www.fukui-ut.ac.jp/koenkai/> から保護者懇談会（お申込み）のページへアクセスし、必要事項を入力し、お申込みください。

2. メールでのお申込み、または電話でのお申込み

下記へメール、またはお電話いただき、以下の情報をお知らせください。

- ①学生氏名、②学科、③学年、④保護者氏名、⑤保護者電話番号、
- ⑥保護者メールアドレス、⑦希望日、⑧ご質問等

なお、定員になり次第、締め切らせていただきます。後日、面談の時間をご連絡いたします。